平成○年○月○日

株式会社○○○○

**平成２８年度次世代物流システム構築事業実施計画書**

**「件　名**（申請する事業を端的に示す適切な件名を付ける）**」**

**１．申請者の営む主な事業**

添付資料１（既存資料がある項目は別紙として添付することができる。以下同様）

　　　　　　例）会社(事業)案内等

**２．申請者の資産・負債及び収入・支出に関する事項**

添付資料２　例）直近の決算報告書

**３．補助事業の経費**

**3.1 補助事業の支出計画**（補助対象経費）

☞**別紙２**参照

**3.2 補助事業の経費のうち補助金によって賄われる部分以外の部分の負担者、負担額及び負担方法**

　補助対象経費（上記3.1）の1/2の金額を負担する者、その負担方法を記す。

　　　　　　　記載例）当社の自主財源により負担する

　　　　　　　　　　　（銀行からの借入れにより負担する）

**４．補助事業の内容**

**4.1 事業の背景**

**4.2 事業の目的**

**4.3 事業の概要**

**4.4 事業の省エネ（二酸化炭素削減）効果**

以下の３点について定量的な効果を推計してください（実数及び削減率）。

　　・省エネルギー量、二酸化炭素排出量削減量

　　・事業の横展開による効果①（補助事業者全体、業界全体などに展開）

　　・事業の横展開による効果②（○○地方、日本国内などに展開）

また、以下について、定性的な効果（可能な限り、定量的な効果：実数及び削減率）を記載してください。

・物流現場の労働生産性の向上

　　・商慣行の改善による効率化　など

**4.5 事業の普及性**

　4.4の前提となる事業の普及性について記す。

　（4.4と4.5の順序を入れ替えても構わない）

**５．補助事業に関して生ずる収入金に関する事項**

申請する事業の物流モデル（ビジネスモデル）によって収入を得る計画がある場合は、その旨を記す。

**６．補助事業者の役員等名簿**

添付資料３　例）会社(事業)案内、IR資料等

**７．補助事業のスケジュール**

　補助事業期間中（交付決定日から平成29年3月15日まで）のスケジュールをガントチャートなどで記す。

なお、申請する事業が補助事業の期間を超えて計画されている場合は、全体の事業期間がわかるようにしておく。

**８．補助事業の実施体制**

　申請者と連携して事業を推進する企業等がある場合はその旨を記す。

　体制を構成する者の役割分担を明記すること。

以上